

資料4. ケーススタディ地区の公募について

【要点】

- ケーススタディ地区による調査の進め方(公募要領)

ケーススタディ地区による調査概要

- 「（仮称）多様なニーズに応える道路の再編ガイドライン」の作成にあたり、既存の資料等で収集できない情報については、ケーススタディを実施し、知見を得る。
- 具体的には、道路の再編の考え方が異なるケーススタディ地区をそれぞれ選定し、地域での機能分担や道路空間の柔軟な使い分け方、合意形成手法や評価方法等について検証していく。

ケーススタディ地区公募開始（1月以降）

ケーススタディ地区を対象とする調査検討

ケーススタディ地区公募要領【目次案】

- 目的
- **支援内容**
- 募集要件
- 申請者の要件
- 応募方法
- ケーススタディ地区の選定方法
- 今後のスケジュール

【支援内容】

- ケーススタディ地区ごとに既存の協議会等の体制と連携して、多様なニーズを踏まえた道路空間の再編の実現に向けた調査・検討を実施する。
- 必要に応じて有識者等による助言等を行う。

<調査・検討項目>

- ①道路ごとに必要な機能分担及びその配置の考え方について
- ②道路空間を柔軟に使い分ける考え方と構造、運用の考え方について
- ③関係者との合意形成の進め方

主な調査内容

- 道路ごとに必要な機能分担及びその配置の考え方について
- 道路空間を柔軟に使い分ける考え方と構造、運用の考え方について
- 関係者との合意形成の進め方